

松緑白花

Vol 47

石垣市立石垣中学校
教頭 伊舎堂 用右

～教育実習生、実習期間終了～ お疲れ様！

10月12日(月)からスタートした教育実習生・実習期間も今日を持って終了です。

3週間って早いですね。3名の実習生の皆さん、コロナ禍の中、例年通りの実習と違って時期の変更や色んな点で制限がかかったりと苦労もあったかと思いますが母校での実習いかがでしたか？

短い期間ですが、生徒たちにとっては実習生であっても「先生～」と呼びます。照れくささもあったかと思いますが、これからは「先生！」と島で会ったりすると声をかけるとと思います。実習を通して、実際の思い描いていた時間とは違い、大変さも感じたことでしょう。しかし、それ以上にやりがいのある、先生になりたいと本気で感じてくれたら幸いです。本校職員を代表して皆さんへ「是非、島へ戻ってきて教員を目指して欲しい！」あなた方が後輩の石中生への思いと一緒に、我々の後輩の皆さんも“宝”です。皆さんへエールをおくと共に後輩を育てたいという思いがあります。次の島を担う、島の宝である子どもたちと一緒に支えていきませんか！（お待ちしておりますよう！）

3週間共に活動してきた生徒の皆さんも皆さんが先生になって戻ってくることを祈っていると思います。皆さんの真摯な姿勢、熱い思い、初心を思い出す時間、元気を私たちももらいました。

“一期一会”を大切に、大学に戻られても元気に頑張ってください。3週間ありがとうございました。



実習生から後輩でもある石中生へ、コンパクト・インパクトのエールをという無茶ぶりの発注に対応していただきました。実習生から石中生へメッセージです！



「死ぬこと以外はかすり傷」
どんな事にも挑戦してみる！
失敗しても
そんなことはかすり傷だから成功
するまで何度も挑戦でいこう！

実習生 前本 理樹

「No pain, no gain」
苦労なくして、得るもの無し

全力で突き進め！
頑張れ 石中生！

実習生 池城 貴安

これから先、楽しい事・苦しい事
たくさんあると思いますが自分の
“夢向かって走り続けてください”

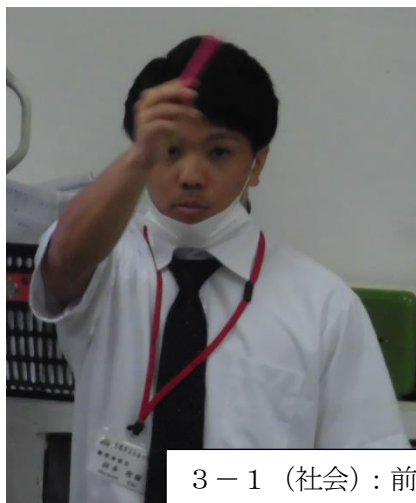
実習生 兼松 宏幸

裏面には、教育実習生の研究授業の様子を掲載しています。ご覧ください。



実習期間では、座学で各担当から校内における仕事内容の話を聞く時間と指導教諭の先生方の授業を参観し学習する時間があります。学級においては朝・帰りの時間、給食・清掃等を通して学級経営についての時間もありますが、何と言っても2週目から実際に授業を行い、最後には指導教諭以外の多くの先生方の参観していただき研究授業を行います。今日、実習最終日に3名の皆さんはそれぞれの研究授業を実施しました。

お疲れ様でした。また、石中職員全員ですが、校長先生をはじめ、学年・先生方・担当クラスの担任・教科の先生方、ご協力ありがとうございました。最後に何と言っても指導教諭の先生方、忙しい中、丁寧な指導と多くの時間をありがとうございました。



3-1 (社会) : 前本 理樹 実習生



1-2 (英語) : 池城 貴安 実習生



3-3 (社会) : 兼松 宏幸 実習生

アンケート結果考察

石垣島に愛着はあるが、それぞれ理由があって、大人になっても住み続けようと思う人は少ない。島の将来を考えると今よりも発展して欲しいと思っているが、環境問題が課題だとも思っている人が多い。

課題

石垣市を住み続けられる町にするためにはどうすればいいのだろうか？

